

情報ピックアップ

申し込み 問い合わせ

年金生活者支援給付金制度

所得が低い年金生活者を支援します

年金に給付金を上乗せして支給する制度です。

老齢基礎年金を受給している人

対象／次の全てに該当する人

●65歳以上

●世帯全員が住民税非課税

●前年の年金収入額とその他の所得額との合計が、約90万円以下

障害基礎年金・遺族基礎年金を受給している人

対象／前年の所得額が、約479万円以下の人

〔共通事項〕

●新たに受給対象になる人には、日本年金機構から通知が届きます。同封の年金生活者支援給付金請求書に必要事項を記入して、郵送してください。

●初めて年金を受給する人は、年金の請求手続きと併せて、

給付金の請求手続きができます。佐原年金事務所が保険年金課で手続きしてください。

●令和8年1月5日(月)までに請求手続きが完了すると、令和7年10月分にさかのぼって給付金を受け取れます。

●閏給付金専用ダイヤル(☎0570・05・4092)、保険年金課高齢者医療年金班(☎62・5332)

笑いの名人芸を見に行こう

20 旭市20周年 第21回あさひ寄席

落語界の多彩なメンバーが、温かな笑いを届けます。

日時／11月16日(日) 開演…午後2時

場所／東総文化会館 大ホール

出演／林家正蔵、林家つる子、桂小すみ、桂竹千代 ほか

入場料／1階席…3,000円

2階席…2,000円 ※全席指定、未就学児は入場できません。

●初めて年金を受給する人は、年金の請求手続きと併せて、

チケット発売開始／9月11日(木) 午前10時 ※発売初日の購入は1人4枚まで。

チケット発売所／三川屋本店、サンモールインフォメーション、東総文化会館

●閏生涯学習課文化振興班(☎85・8628)

秋の全国交通安全運動

見えないを

見えるに変える 反射材

9月21日(日)～30日(火)に行われます。9月30日は「交通事故死ゼロを目指す日」です。一人一人が交通安全について考え、行動しましょう。

●運動の重点目標

●歩行者の安全な道路横断方法などの実践と、反射材用品や明るい目立つ色の衣服などの着用促進

●ながらスマホや飲酒運転などの根絶と、夕暮れ時の早めのライト点灯やハイビームの活用促進

●自転車・特定小型原動機付自転車の交通ルールの理解・遵守の徹底と、ヘルメットの着用促進

●閏市民生活課市民生活支援班(☎62・5396)

図書館へ行こう

開館時間／火～金曜日：午前9時～午後7時
土・日曜日、祝・休日：午前9時～午後5時
9月の休館日／1日(月)、8日(月)、16日(火)、22日(月)、29日(月)
閏市図書館(☎62-2560) <https://www.library-asahi-chiba.jp/>

おはなしの時間

幼児向けの絵本の読み聞かせ
日時／6日(土)、20日(土)
午前10時30分～11時
場所／県立東部図書館3階 研修室

今月のおすすめ



「源家物語」

真保裕一 著 (徳間書店)

源氏の棟梁に代々伝えられる「源家物語」。それは、源氏の祖・八幡太郎義家と敵であるはずの平氏にまつわる謎を解き明かす秘伝の書だった。



「われらみな、星の子どもたち」

増山実 著 (祥伝社)

両親の故郷である能登の地震をきっかけに、入院中の父から思い出話を聞く恵介。祖先の壮絶な生きざまを知り、迷っていた自身の夢を後押しされる。

新着図書

- ゼロからの読書教室 (読書猿)
- 外国人のあたりまえ図鑑 (南龍太)
- 私たちの暮らしに生かせる南極レシピ (渡眞淳子)
- 光と音楽 (大江健三郎)
- 「国語」と出会いなおす (矢野利裕)
- クロエとオオエ (有川ひろ)
- 普天を我が手に (奥田英朗)
- 暦のしずく (沢木耕太郎)
- 青の純度 (篠田節子)
- 神都の証人 (大門剛明)
- 本と歩く人 (カルステン・ヘン)